



5月8日(土)から 65歳以上の高齢者への 新型コロナウイルスワクチン 集団接種開始 **無料**

健康増進課 TEL 774-1411 FAX 776-7355

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ワクチン接種を開始します。国は、全国民分のワクチンを確保できていないため、徐々に供給されることになります。そのため、重症化リスクの高い人から順に接種することになります。

市では、東保健センターでの「集団接種」と医療機関での「個別接種」ができるよう準備を進めています。対象者には、順次ワクチン接種券を郵送します。

掲載内容は3月16日時点の情報です。ワクチン接種に関する最新情報は、市ホームページをご覧ください。



市
ホームページ



首相官邸
ホームページ

●ワクチン接種の優先順位



●ワクチン接種のスケジュール

対象者	4月	5月	6月	7月
高齢者 (昭和32年4月1日以前に生まれた人)	接種券郵送 4月17日(土)～	予約開始(4月26日(月)～)、接種開始(5月8日(土)～) ※集団接種の日程です。		
高齢者以外の人			接種券郵送(未定)	予約・接種開始(未定)

※ワクチンの供給状況が不安定なため、日程は変更になる可能性があります。

※高齢者以外の方のスケジュールは、今後『広報あげお』や市ホームページなどでお知らせします。

●予約方法と接種の流れ

ワクチン接種券受け取り(郵送) 接種券の内容に、誤りがないか確認してください

予 約 ※接種券番号 が必要です。	集団接種	市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(右記)へ電話、または予約サイトでウェブ予約
	個別接種	ワクチン接種券に同封の対象医療機関一覧から、希望する医療機関へ電話 ※ワクチンの供給が安定してから開始します。

ワクチン接種の予約など
市新型コロナウイルス
ワクチン接種コールセンター
TEL 0570-002-203
(9～17時、(土)日祝を除く)

接 種	集団接種	東保健センター(土)日13～19時
	個別接種	希望した医療機関

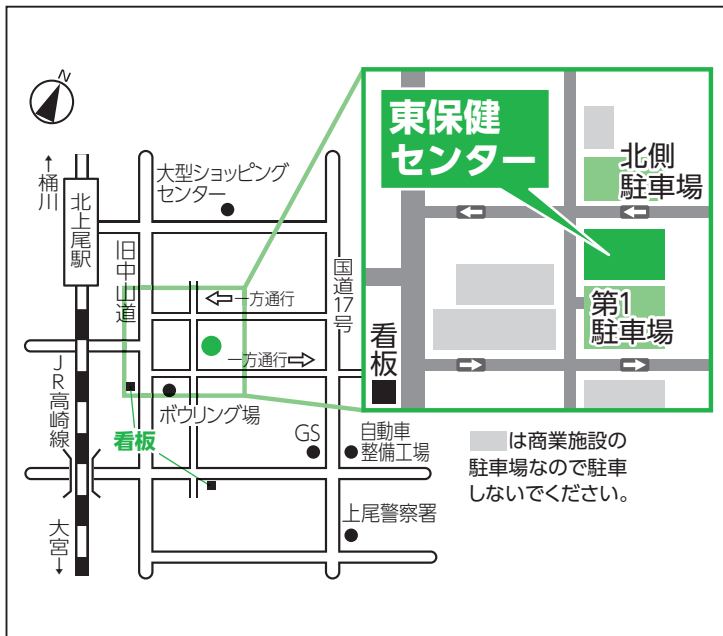
持ワクチン接種券、予診票、本人確認ができる物(自動車運転免許証、健康保険証など)、お薬手帳(持っている人だけ) **【服装】**肩を出しやすい服装

※詳しくは、ワクチン接種券に同封の案内をご覧ください。



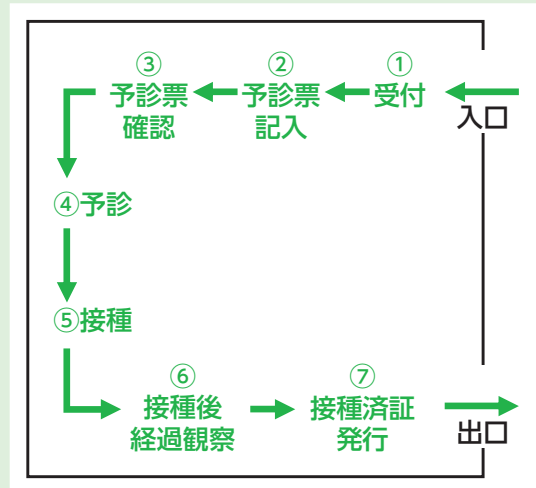
■ 集団接種

所 東保健センター (緑丘2-1-27)



● 接種の流れ

- ①受付 ②予診票記入 ③予診票確認
- ④予診 ⑤接種 ⑥接種後経過観察 (15~30分)
- ⑦接種済証発行



厚生労働省
ホームページ

詳しくは、厚生労働省ホームページまたは市ホームページをご覧ください。

ワクチンに関する一般的な相談
厚生労働省新型コロナワクチン
コールセンター

TEL 0120-761-770
(毎日9~21時)

副反応など医学的な相談
県新型コロナワクチン
接種コールセンター

TEL 0570-033-226
(毎日24時間)

Q1 ワクチン接種を受けられない人はどのような人ですか？

- A1 ●ワクチン接種を受けられない人
- ・ 37.5℃以上発熱している (37.5℃を下回る場合も平時の体温から発熱と判断される場合を含む)
 - ・ 重い急性疾患にかかっている
 - ・ ワクチンの成分に対しアナフィラキシーなどの重度の過敏症の既往歴がある
- ワクチン接種を受けるのに注意が必要な人
- ・ 過去に免疫不全の診断を受けた、近親者に先天性免疫不全症の人がいる
 - ・ 心臓・腎臓・肝臓・血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある
 - ・ 予防接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出たことがある
 - ・ 過去にけいれんを起こしたことがある
 - ・ ワクチンの成分に対してアレルギーが起こるおそれがある
 - ・ 抗凝固療法を受けている、血小板減少症または凝固障害がある (接種後の出血に注意が必要)

Q2 ワクチン接種は必ず受けなければいけませんか？

A2 接種を受けることは強制ではありません。接種を受ける人の同意がある場合に限り接種が行われます。接種による予防効果と副反応をよく検討してください。

Q&Aの続きは6ページをご覧ください。

時とき 所ところ 内内容 対対象 費費用・金額 ※記載のないものは「無料」 定定員 持持ち物
申申し込み ※記載のないものは「当日、直接会場へ」 問問合わせ



の続き

Q3 副反応はありますか？

A3 日本への供給を計画している海外のワクチン(ファイザー、アストラゼネカ、モデルナなど)では、ワクチン接種後に、ワクチン接種と因果関係がないものも含めて、接種部位の痛みや頭痛、倦怠感、筋肉痛などの有害な事象がみられたそうです。また、まれにアナフィラキシー(急性アレルギー反応)が発生したことも報告されています。アナフィラキシーは、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が急に起こります。接種会場では、アナフィラキシーが起こってもすぐに対応できるよう、医薬品などを完備しています。

Q4 変異株の新型コロナウイルスにも効果はありますか？

A4 ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。また、ファイザー製のワクチンでは、変異株の新型コロナウイルスにも作用する抗体が作られた、といった実験結果も発表されています。

Q5 妊娠中や授乳中の人は、ワクチン接種を受けることができますか？

A5 受けることができます。ただし、妊婦または妊娠している可能性のある女性の安全性に関するデータは少ないため、接種の予防効果と副反応をよく検討してください。

Q6 持病があり、薬を飲んでいる人はワクチン接種を受けることはできますか？

A6 薬を飲んでいるためにワクチンが受けられないということはありませんが、かかりつけ医と相談してください。

Q7 子どもはワクチン接種を受けることができますか？

A7 接種の日に16歳に満たない人は接種の対象になりません。

Q8 ワクチンの持続期間はどのくらいですか？

A8 臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間については明らかになっていません。今後、明らかになり次第、市ホームページなどでお知らせします。

Q9 副反応が起きた場合の補償はありますか？

A9 副反応による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が生じた場合には、予防接種法に基づく救済を受けることができます。

Q10 ワクチン接種は2回受けるのですか？

A10 ファイザー製のワクチンは、1回目の接種から3週間後に2回目の接種を受けることになっています。

Q11 ワクチンを接種した後もマスクは必要ですか？

A11 ワクチン接種を受けた人は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、ワクチン接種を受けた人から他の人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。そのため、引き続きマスク着用を含め、感染予防対策の継続をお願いします。